

全日本漬物協同組合連合会 青年部会 第41回全国大会 栃木大会
全国部長会議 次第

日時： 令和5年10月17日(火)

12:00～13:30

場所： ライトキューブ宇都宮

1階小会議室104

1. 開会
栃木大会実行委員長 菅野 嘉弘
2. 挨拶
全日本漬物協同組合連合会会長 中園 雅治
栃木大会会長 遠藤 栄一
3. 議事
 - (1) 広島大会報告
広島大会会長 佐藤 豊太郎
広島大会実行委員長 藤井 緑生
 - (2) 栃木大会にあたって
栃木大会会長 遠藤 栄一
栃木大会実行委員長 菅野 嘉弘
 - (3) 令和6年度開催県の確認及び開催県挨拶
宮崎県漬物協同組合青年部 部会長 佐藤 仁
 - (4) 令和7年度以降の開催県について
 - (5) 青年部会の運営及び幹事会各ブロック代表選出について
 - (6) 今後の方針について
 - (7) その他
4. 閉会

大会スケジュール

全日本漬物協同組合連合会 青年部会

第40回全国大会 広島大会

2022年10月14日(金) ホテルグランヴィア広島 4F 悠久

大会テーマ「三本の矢 平和と革新と伝統継承～来んさい広島へ～」

全国ブロック幹事会議	11:00～11:45
全国部長会議	12:00～13:30
受付開始	13:00～

[第一部] 大会式典 14:00～15:00

司会：国光 かよ子

- | | | |
|-------------------------|--------------------------------|--------|
| 1. 開会宣言 | 広島大会実行委員長 | 藤井 緑生 |
| 2. 国歌斉唱 | | |
| 3. 青年部会方針・宣言文朗読 | 広島大会副実行委員長 | 沖野 勝治 |
| 4. 大会会長あいさつ | 広島大会会長 | 佐藤 豊太郎 |
| 5. ビデオメッセージ | 内閣総理大臣 | 岸田 文雄 |
| 6. 来賓祝辞 | 農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部
食品製造課長 | 渡邊 顕太郎 |
| | 広島県知事 | 湯崎 英彦 |
| | 広島県副知事 | 田辺 昌彦 |
| | 広島市長 | 松井 一實 |
| | 広島県議会議長 | 中本 隆志 |
| | 全日本漬物協同組合連合会会長 | 野崎 伸一 |
| 7. ご挨拶 | 広島県漬物製造業協同組合理事長 | 山本 千曲 |
| 8. 来賓紹介 | | |
| 9. 開催県役員紹介 | | |
| 10. 祝電披露 | | |
| 11. 青年の輪伝達式 ー広島県から栃木県へー | | |
| 12. 次回開催県あいさつ | 栃木県漬物工業協同組合青年部長 | 遠藤 栄一 |
| 13. 閉会宣言 | 広島大会副実行委員長 | 沖野 勝治 |

[第二部] 講演会 15:10~17:50

記念講演 15:10~16:20

～ 日本的経営を目指して ～

オタフクホールディングス株式会社 代表取締役社長 佐々木 茂喜

伝統芸能 16:30~17:10 「神楽 (かぐら)」

全国青年部料理コンテスト 17:20~17:50 SNS で事前応募

[第三部] 交流会 18:00~19:30

1. オープニング

2. 大会会長あいさつ

広島大会会長 佐藤 豊太郎

3. 乾杯

全日本漬物協同組合連合会副会長 平井 達雄
関西漬物協会会長

4. アトラクション

ドラゴンフライズチアリーダー

5. 表彰

料理レシピコンテスト

6. 次回開催県のPR

栃木県漬物工業協同組合青年部

7. 閉会の辞

広島大会実行委員長 藤井 緑生

協賛：オタフクホールディングス (株) 「広島お好み焼き屋台」

2日目 10月15日 (土) の観光について

呉の名所を巡る旅

行程

■貸切バス (ガイド付き)

徒歩

JR広島駅 (新幹線口) === 大洲 IC === 呉 IC === 大和ミュージアム・・・鉄のくじら館・・・呉
8:50 9:00 9:40 9:50/入場/11:25 11:30/食事/12:30

■乗船時間は35分

・・・呉艦船めぐり遊覧船 === 入船山記念館 === 呉 IC === 大洲 IC === 広島駅
12:35・13:00/乗船/13:30・13:45 13:50/入場/14:20 14:30 15:10 15:20



大和ミュージアム (呉市海事歴史科学館)



てつのくじら館



入船山記念館

2023年10月17日

各都道府県青年部会部会長 様

全日本漬物協同組合連合会青年部会
第40回全国大会 広島大会
大会会長 佐藤 豊太郎
実行委員長 藤井 緑生

第40回青年部会全国大会広島大会開催結果のご報告

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、ご支援ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、全日本漬物協同組合連合会青年部会全国大会第40回広島大会では、皆様のお陰で大成功に終わることが出来ました、誠にありがとうございました。

広島大会の開催結果に付きまして、下記の通り報告をさせていただきます、宜しく願い申し上げます。

記

(1) 参加人数について

- ・ 青年部 = 137名
- ・ 来賓 = 5名
- ・ 業界来賓 = 13名
- ・ 報道関係 = 8名
- ・ 広島県親会 = 7名
- ・ 広島県青年部 = 12名

合計 = 182名

* 2日目観光22名参加 (内広島県4名)

(2) 大会運営収支結果について

- ・ 別紙資料をご参照ください。

以上

第40回青年部全国大会 広島大会 収支について

内容	金額(税込)	備考
【収入】	【収入】	
大会参加費	2,610,000	145名分(18,000円)
全漬連補助金	1,000,000	
広告収入	1,672,000	38社
祝金(現金)	150,000	来賓者
レシピコンテスト3位賞金	10,000	広島県入賞分
収入合計	5,442,000	
【支出】	【支出】	
会場、懇親会	3,311,085	ホテルグランヴィア広島
大会パンフレット	711,903	食品経済新聞社
大会Tシャツ	148,698	
講演会講師料	50,000	
司会代	70,000	
手土産	239,058	お好み焼きセット、もみじ饅頭
DFチアリーダー	108,900	
レシピ本	306,900	
レシピコンテスト賞金	90,000	
コンパニオン	27,000	
名札代	11,088	
弁当代	91,000	
二次会タクシー代	19,000	19台
二次会補填	140,700	
レシピコンテスト材料代	2,716	
(その他経費)		
Tシャツクリーニング代	6,415	
会議費	14,091	部屋代・お茶代
備品代	3,260	熨斗袋、金庫箱、名札カードなど
青年の輪他送料	2,992	
お茶代	2,832	観光用
振込手数料	3,730	
支出合計	5,361,368	
差額	80,632	

全日本漬物協同組合連合会青年部会 第41回全国大会栃木大会



栃木大会のご案内

◆大会テーマ◆

愛を込めて、自然・健康、そして、持続可能な開発へ

～愛を込めて、よらっせ栃木へ～

皆様には日頃より当組合の運営にご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼を申し上げます。

この度、全日本漬物協同組合連合会青年部会の全国大会を栃木県において開催致します。つきましては、以下の通りご案内申し上げますので是非、ご参加ください。



栃木大会 会長
遠藤 栄一

第41回となる大会を栃木県で開催させていただくことを大変光栄に思います。栃木県の大会テーマは、漬物に愛を込めて、これからの漬物業界の継続にちなんで、「愛を込めて、自然・健康、そして、持続可能な開発へ」としました。栃木県には、観光は日光、大谷石など、多くの観光地、さらに、本大会では、栃木の漬物の食提案、栃木県産のお酒、ワイン、焼酎を皆様にご案内します。また、漬物愛を大会で皆様にお伝えして、宇都宮餃子会から餃子を宇都宮から日本に発信したブランディングのお話は、我々の業界や企業にも大いに参考になるものと考えています。

栃木大会が、皆様の心の1ページに残る大会になりますよう、組合員一心よりおもてなしをさせていただきますので、皆様のご参加をお待ち申し上げます。



栃木大会 実行委員長
菅野 嘉弘

栃木県は漬物生産額が多い県ですが、浅漬け、古漬けと作るものが異なるものが多いため、情報交換や研修会なども活発に活動しております。また、全国的には栃木県の場所がわからないという方も多い県ではありますが、日光東照宮、足利学校、鬼怒川温泉、那須高原など観光する場所も多くあります。

今回の青年部大会では少数精鋭で臨んでまいります。これからの未来に向けて持続可能なものにするべく、愛をこめて準備させていただいております。皆様、万障繰り合わせの上、栃木大会にご参加いただけますよう、栃木県青年部一同心よりお待ちしております。

・＊ 大会スケジュール ＊・

全日本漬物協同組合連合会 青年部会

第41回全国大会 栃木大会

2023年10月17日(火) ライトキューブ宇都宮 大ホール

大会テーマ『愛を込めて、自然、健康、そして、持続可能な開発へ』

全国ブロック幹事会議	11:00 ~ 11:45
全国部長会議	12:00 ~ 13:30
受付開始	13:00 ~

【第一部】 大会式典

14:00 ~ 15:30

司会: DJ Kei

1. 開会宣言	栃木大会 実行委員長	菅野 嘉弘
2. 国歌斉唱		
3. 青年部会方針朗読	栃木県漬物工業協同組合	伊藤 悠里
4. 青年部会宣言文朗読	栃木県漬物工業協同組合	伊藤 悠里
5. 大会会長あいさつ	栃木大会 大会会長	遠藤 栄一
6. 来賓祝辞	自由民主党 幹事長	茂木 敏充
	自由民主党 漬物振興議員連盟 参議院議員	高橋 克法
	農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 食品製造課長	渡邊 顕太郎
	栃木県知事	福田 富一
	宇都宮市長	佐藤 栄一
	全日本漬物協同組合連合会 会長	中園 雅治
7. ご挨拶	栃木県漬物工業協同組合 理事長	秋本 薫
8. 来賓紹介		
9. 開催県役員紹介		
10. 祝電披露		
11. 青年の輪 伝達式	～ 栃木県 から 宮崎県 へ ～	
12. 次回開催県挨拶	宮崎県漬物協同組合青年部長	佐藤 仁
13. 閉会宣言	栃木大会実行副委員長	岩下 雄人

【第二部】 講演会

15:45 ~ 17:00

記念講演

～ 宇都宮からブランド発信 ～

「官民一体による、餃子愛を込めたまちづくり」

講師 宇都宮餃子会事務局長 鈴木 章弘氏

【第三部】 交流会

17:15 ~ 19:00

1. オープニング
2. 大会会長あいさつ 栃木大会 大会会長 遠藤 栄一
3. 乾杯 全日本漬物協同組合連合会 副会長 秋本 大典
4. アトラクション 堀優衣 他
5. 次回開催県PR 宮崎県漬物協同組合青年部
6. 閉会の辞 栃木大会 実行委員長 菅野 嘉弘

協賛:協同組合 宇都宮餃子会

Information

観光のご案内

📄 とちぎ旅ネットの観光スポット <https://www.tochigiji.or.jp/spot/>

📄 宇都宮観光コンベンション協会
観光パンフレット <https://www.utsunomiya-cvb.org/pamphlet>

9/29(金)～11/30(木) 宇都宮市内 飲み歩きイベント「うつのみやホッピング」開催中！



男体山麓の中禅寺湖と紅葉



あしかがフラワーパーク



JR宇都宮駅東口から
次世代型新交通システムLRT「ライトライン」が開通しました

・＊ 次回開催県挨拶 ＊・

宮崎大会 大会テーマ ～みやざき hot wave～ 起こそう！イノベーションを！！

開催日： 2024年10月4日（金）

場 所： 宮崎観光ホテル

宮崎大会会長

佐藤 仁

全日本漬物協同組合連合会青年部会第41回全国大会栃木大会を開催されますことを心よりお祝い申し上げます。次回、第42回全国大会を宮崎県で開催させて頂くこととなりました。宮崎県は「日^{ひむか}向^{ひょうが}」と日本書紀に記されているように神話が伝わり、日照時間も長く、温暖な気候により農畜産物や漁業、そしてスポーツ活動も盛んな土地であります。



宮崎大会のテーマは「～みやざき hot wave～ 起こそう！イノベーションを！！」です。コロナ禍を経て、以前のように人の行き来が出来るようになりました。しかし昨今の物価上昇や人手不足など新たな問題に直面しております。当大会では交流を深め、新たな出会いや学びにより、さまざまな革新に繋げられる大会を目指しております。宮崎の代表的なスポーツ・サーフィンにちなみ、ここから熱い波を起こし元気を与える大会を構築します。

宮崎県会員一同、心よりおもてなしをさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

宮崎大会実行委員長

野崎 偉世

第41回栃木大会のご開催、誠にありがとうございます。次回開催の第42回宮崎大会は「～みやざき hot wave～起こそう！イノベーションを！！」をテーマに開催します。開催場所は、宮崎空港・宮崎駅より車で15分と、宮崎市の中心にある宮崎観光ホテルとなります。日照時間が長く温暖な気候の宮崎県は、農業産出額全国5位であり、生産量上位の品目も非常に多い農業県であります。また、各種スポーツのキャンプ地、サーフインは世界的にも有名な地であります。この度、2021年2月には宮崎県田野・清武地域の干し大根を中心とする「干し野菜と露地畑作」が日本農業遺産の認定を受けました。これからの時代を担う青年部の皆様と、宮崎ならではのゆったりとした時間の中、企業の垣根を超えて交流を深め合い、この地から「漬物にイノベーションを起こす hot wave を」起こしていきたいと考えております。青年部会一同、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。



青年部 全国大会実施状況

県別		開催年度		備考
東北	青森			青年部なし
	秋田			"
	岩手			"
	山形	昭和61年度第5回	平成26年度第33回	
	宮城			青年部なし
	福島	平成19年度第26回		
関東	東京	昭和57年度第1回	平成16年度第23回	
	神奈川	昭和63年度第7回	平成30年度第37回	親会に合併
	埼玉	平成18年度第25回		
	千葉	平成21年度第28回		解散
	茨城	平成10年度第17回	平成25年度第32回	親会に合併
	栃木	平成8年度第15回	令和5年第41回	
	群馬	平成14年度第21回		親会に合併
	長野	平成4年度第11回		親会に合併
	新潟	平成9年度第16回	令和3年第39回	
	山梨	平成13年度第20回		
中部	愛知	昭和60年度第4回	平成22年度第29回	
	三重			青年部なし
	静岡	平成2年度第9回	平成27年度第34回	
	富山			青年部なし
	石川			
関西	大阪	昭和58年度第2回	平成20年度第27回	
	京都	昭和62年度第6回	平成23年度第30回	
	和歌山	平成11年度第18回	平成28年度第35回	
	奈良			休会中
	兵庫	平成5年度第12回		
	滋賀	平成7年度第14回	令和元年第38回	
	広島	平成元年度第8回	令和4年第40回	
	鳥取			青年部なし
	徳島	平成15年度第22回		休会中
	香川			
九州	福岡	昭和59年度第3回		
	佐賀	平成17年度第24回		
	熊本		平成24年度第31回	休会中
	大分			"
	宮崎	平成6年度第13回	令和6年第42回(予定)	
	鹿児島	平成3年度第10回	平成29年度第36回	

全日本漬物協同組合連合会 青年部会
年間スケジュール

- 5月頃 第1回幹事会（東京開催）
※前年の活動報告
※本年の活動計画
※全国大会次年度開催地決定
- 10月頃 第2回幹事会（全国大会日程内）
※全国部長会議の内容確認
第1回全国部長会議（全国大会日程内）
※前年の活動報告承認
※本年の活動計画承認
※全国大会次年度開催地承認
※全国大会次々年度開催地候補協議
- 2月頃 第3回幹事会（全国大会次年度開催地）
※全国大会次年度開催地進捗状況の確認
※本年度の活動報告確認
※全国大会次々年度開催地候補確定

規約第5条第2項 「役員選出方法」の例示

	令和元年度	令和3年度	4年度	5年度	6年度
部会長					
(前年度)	—	—	—	—	—
(本年度)	滋 賀	新 潟	広 島	栃 木	宮 崎
(次年度)	—	—	—	—	—
計	1名	1名	1名	1名	1名
副部会長					
(前年度)	神奈川	滋 賀	新 潟	広 島	栃 木
(本年度)	—	—	—	—	—
(次年度)	新 潟	広 島	栃 木	宮 崎	〇 〇
計	2名	2名	2名	2名	2名
幹 事					
(前年度)	神奈川	滋 賀	新 潟	広 島	栃 木
(本年度)	滋 賀	新 潟	広 島	栃 木	宮 崎
(次年度)	新 潟	広 島	栃 木	宮 崎	〇 〇
	各B7	各B7	各B7	各B7	各B7
計	10名	10名	10名	10名	10名

※ 令和2年度はコロナにより延期

※ 各B7は、各ブロックから7名。(東北1、関東2、中部1、関西2、九州1)

ただし、本年度開催都府県から幹事を出し、更にブロックから出すことが困難な場合は、10名にこだわる必要はない(10名以内の意味)。

今後の方針

我々青年部会メンバーは、業界発展に寄与するべく青年部会活動を通じて自己研鑽に励み、仲間との友情を深め、社会への貢献を果たしていくことを大切な目的と確認します。

更に漬物が食品として本来持ちうる役割を見出し、日本の食生活に寄与するべく使命感を持って社会へ広めていくことを通じて、後継者育成に繋がる魅力ある業界へと発展、昇華させていかなければならない。

合わせて、それぞれの風土に応じた食文化の中で独自の発展を遂げてきた地域特産品としての漬物文化を守り伝えていくことも使命であるとともに魅力づくりに繋がるものである。

また、我々を取り巻く環境において忘れてならないのは農業との関わりである。後継者不足による衰退の傾向がみられる現状打破に向けて、日本の農業の継続と発展に対して寄与することも我々の大切な仕事であります。

以上の観点から下記の活動を積極的に行うものとする。

1. 漬物の日の普及促進
2. 地域特産品委員会との連携
3. 日本食の普及運動との連携
4. 農業の継続と発展への寄与
5. 青年部会全国ネットワークの確立と地域間交流の促進

【宣 言】

全日本漬物協同組合連合会青年部会は、消費者の安全・安心の確保や漬物の消費拡大のため、改めて衛生管理の徹底を図るなど、会員相互が連携し、今後の漬物業界の発展のために行動することを誓います。